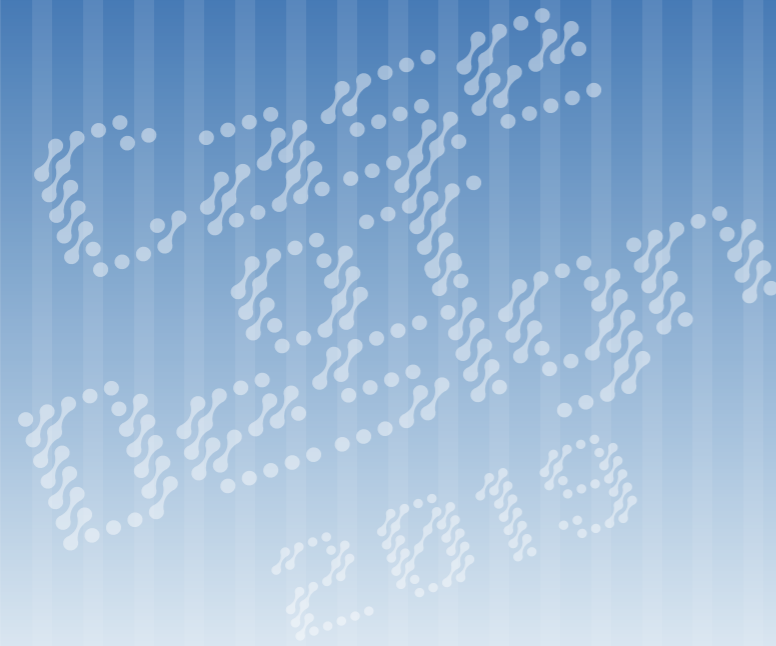


# Design Casebook

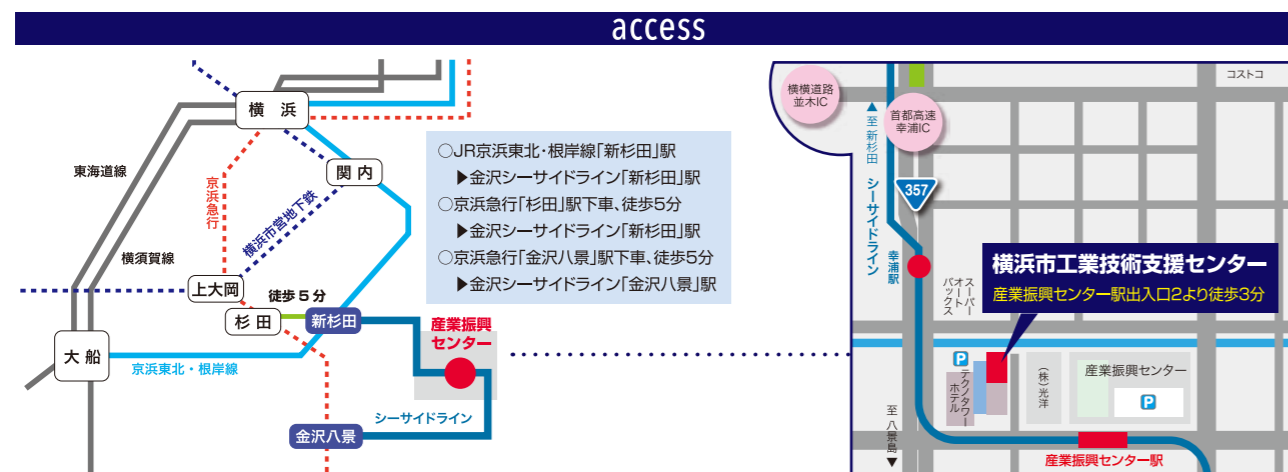


## 横浜市工業技術支援センター デザイン部門

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-1-1

☎ TEL: 045-788-9000 ☎ FAX: 045-788-9555 ☎ e-mail: ke-kogyogijutsu@city.yokohama.jp

☎ 相談受付時間: 平日 (月~金・祝日を除く) 8:45~17:00



**Design  
Collaboration**  
Industry-academia-  
yokohama city

**Design  
Support**

横浜市工業技術支援センター

Yokohama City Center For Industrial Technology & Design

## 横浜市工業技術支援センターの デザイン支援について

当センターは、表面処理技術、デザインを核とした技術支援を行っている横浜市の公設試験研究機関（公設試）です。デザイン部門では、デザイン相談などを通じて、市内中小製造業の技術力強化や技術の高度化を支援しています。

### デザイン 相談

Design Support

「誰にどうやって依頼をすれば良いかわからない」、「会社概要や製品パンフレットの相談がしたい」、「自社ホームページや展示会への出展で何をすれば良いかわからない」等の中小企業が関わる様々なデザイン課題に対して、工業技術支援センターの専門職員が企業を訪問し、お話を伺ったうえで解決方法についてアドバイスいたします。

■無料

横浜市内に事業所を有する中小企業を対象に、一社年度内 5 回まで無料でご利用頂けます。

### デザイン 調製

Design Support

会社概要、パンフレット、チラシ、ポスター等、工業技術支援センターの専門職員が主にグラフィックデザインの制作を行います。

撮影、印刷が必要な場合でも別途ご手配も可能ですので、まずはお問い合わせください。

■有料

金額についてはお問い合わせください。

### デザイン 産学

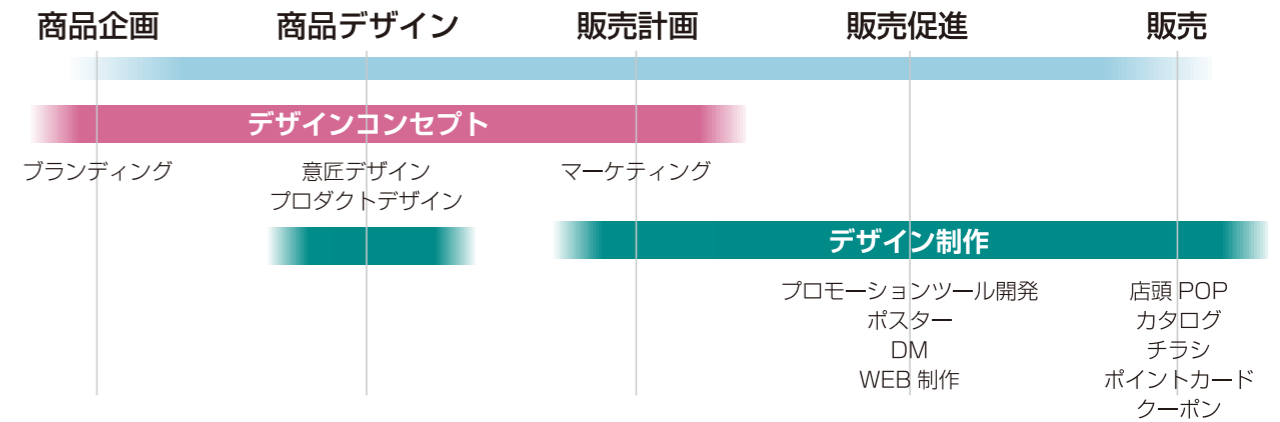
Design Collaboration  
Industry-  
academia-  
yokohama city

市内中小企業の商品開発支援、プロモーション支援等幅広く対応したデザイン産学では、デザインを学ぶ教育機関の協力を得て、デザイン産学連携プログラムを実施しています。

各教育機関の学生が自らの感性や発想などの強みを生かして商品企画や販促提案に取り組みます。

## デザインについて

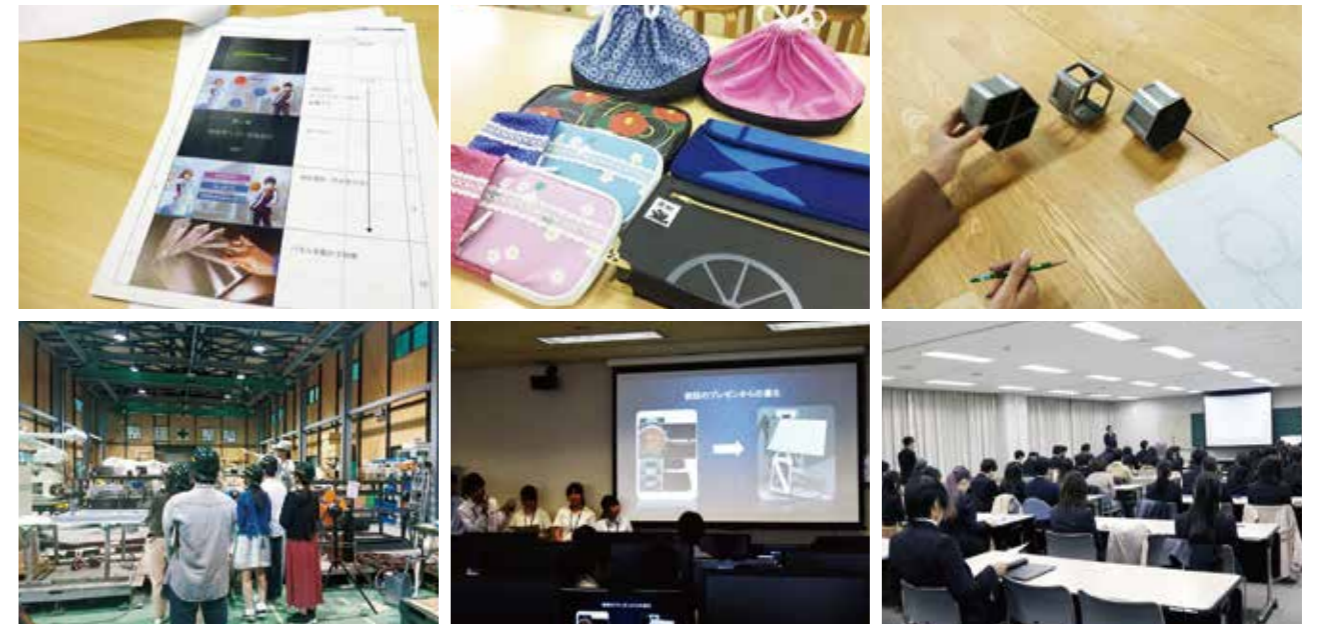
デザインは意匠といった形・色・図柄だけの領域ではなく、販売や営業上の計画に合わせた展開を企画し、そこに表現を加えていく物なので、「誰に・何を・どうやって伝える」かの一連の流れに沿った物にする事が必要です。



## デザイン産学について

デザイン産学連携事業は、自社の技術・製品・商品等の新たな展開を考えている中小企業がテーマを提示し、それに対して、デザイン系教育機関の学生が自らの感性や発想等の強みを活かした提案に取り組むものです。

この事業を実施することで、中小企業と学生が1つのテーマに沿って検討を行い、お互いの意思疎通を図ることにより、学生にとっては企業の生きたビジネスの世界を知る機会となることを、中小企業にとっては学生のアイデアを事業のヒントとして生かせる好機となることを目的とします。



## Design Case 1 NPO 法人 Aozora Factory

**依頼：**  
ワークショップ～テクニカルショウ横浜出展まで

- 課題：**
- ① 今までに印刷された会社概要を持っていなかった。
  - ② 自社の強みや、打ち出したいポイントが不明確。
  - ③ パンフレットに使える画像が少ない。

- 取組：**
- ① 海の公園でのイベントでのガイドブックの制作。
  - ② 各種案内板の制作。
  - ③ テクニカルショウでの装飾ディレクションと、配布用紹介冊子の制作、パネルの制作。

**制作物／作業：**  
A4 横開き冊子 16 ページ フルカラー

- ・撮影
- ・ディレクション（コピーライティングアドバイス）
- ・デザイン
- ・DTP 作業一式
- ・展示装飾スタイリング / POP 一式



## Design Case 2 メイドインつづき

**依頼：**  
イベント時の装飾

- 課題：**
- ① 企業単体ではなく、企業の集合体としての見せ方が必要。
  - ② 夜間屋外でのアピールする条件と環境の制約。
  - ③ テクニカルショウ横浜での展示では配置と演出小道具を用意し、スタイリングをする必要がある。

- 取組：**
- ① Made in TSUZUKI としてのブランド感と、そこに参加する約40社の企業のボリューム感と多様性を表現。
  - ② 特殊な屋外用什器を使用し、夜間でも光る什器で強く訴求。
  - ③ 配置図の案出しから、「らしく」演出するための小道具をスタイリスト感覚で揃え、演出。
  - ④ 全体を紹介する動画の制作。

**制作物／作業：**

- ・屋外看板デザイン
- ・店内ポスターデザイン
- ・映像撮影～編集
- ・展示装飾スタイリング / POP



## Design Case 3 日研株式会社

**依頼：**  
会社案内、製品パンフレットの制作

- 課題：**
- ① 今までの会社案内を刷新したい。
  - ② 製品の強みを打ち出した訴求力のあるツールを作りたい。

- 取組：**
- ① 特徴、強みを打ち出した会社案内。
  - ② 製品の特徴や、ターゲットを意識した表現。

**制作物／作業：**  
A4 / 4 ページ、A4 チラシ など

- ・ディレクション（コピーライティングアドバイス）
- ・デザイン
- ・DTP 作業一式



## Design Case 4 株式会社吉岡精工

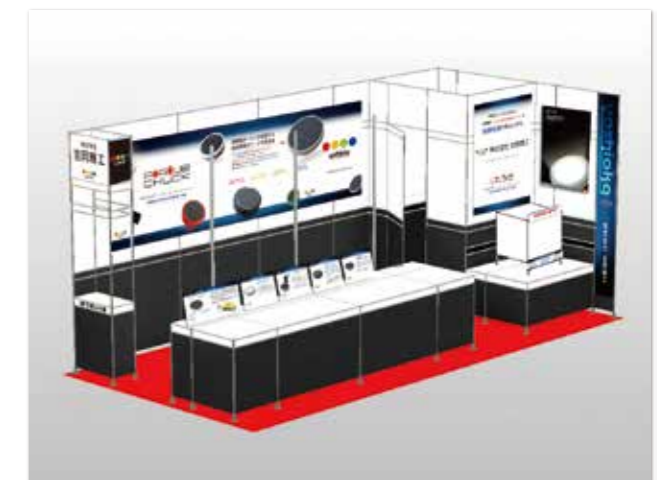
**依頼：**  
展示会ブースの装飾、ポスター、プレート、動画制作

- 課題：**
- ① ブース全体の使いやすさを考える。
  - ② ブースを目立たせたい。
  - ③ 使える素材が少ない。

- 取組：**
- ① 来場者とスタッフの動きを考慮した配置。
  - ② 展示品、動画で、わかりやすく製品の紹介。
  - ③ ポスターやパネル類のデザインで全体の統一感を持たせた。

**制作物／作業：**  
ブースレイアウト、動画、装飾デザイン

- ・撮影
- ・動画制作
- ・ディレクション
- ・デザイン



Design  
Collaboration

相模女子大学 × 株式会社オウミ

依頼:

板金技術で作る日常を便利にする生活雑貨

課題:

- ① 機械用板金部品などを制作するメーカーの技術を活かして、新たな製品開発をしたい。
- ② 単なる意匠的なデザインではなく、使われ方、場面まで想定したデザインにする。

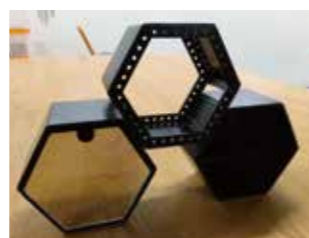
取組:

- ① チーム毎にテーマを決めた学生の編制で取り組んだ。
- ② テーマ毎に使用される環境や、使用例を踏まえたデザインのラフスケッチや提案。
- ③ スケッチから紙、段ボール、スチロール素材でのモック作成。
- ④ CAD データ起こし、企業に依頼し、実物の試験機を制作。

制作物/作業:

鉄素材の生活雑貨のデザイン、試作品の制作

- ・デザイン
- ・モック制作



Design  
Collaboration

横浜デジタルアーツ専門学校 × 株式会社ホリ

依頼:

ゲーム機のオリジナルポーチのデザインとプロモーション

課題:

- ① コンシューマー向けに、今までにないコンセプトでポーチの企画からデザイン。

取組:

- ① チームでテーマを決めた学生の編制で取り組んだ。
- ② 商品化に向けてパッケージや、セールスポモーションの提案。
- ③ 試作品の制作。

制作物/作業:

製品デザイン、パッケージデザイン、セールスポモーションの提案

- ・デザイン (製品、パッケージ、SP ツール)
- ・動画制作



## デザイン産学連携プログラムについて

中小企業の商品開発支援等を目的にデザイン系教育機関の協力を得て  
デザイン産学連携プログラムを実施します。

### 年間スケジュール例

#### 1 公募

市内中小企業から本事業で取り組むテーマの募集を開始します。

(募集期間 1月下旬から 2月末までを予定)

#### 2 ヒアリング

横浜市が中小企業から提出テーマについてヒアリングを行います。

(3月中を予定)

#### 3 テーマの決定

ヒアリングをもとに横浜市、教育機関が取り組むテーマを決定します。

(3月中を予定)

#### 4 ミーティング

横浜市、教育機関、中小企業との間で、実施方法等の詳細について打合せを行います。

(3月下旬を予定)

#### 5 オリエンテーション

中小企業から教育機関の学生に対して、テーマの目的や注意点などの説明を行います。

(4月を予定)

#### 6 チェック

提案がテーマの目的等から外れていないか横浜市と中小企業がチェックを行います。

(7月~9月を予定)

#### 7 最終プレゼンテーション

完成した提案を中小企業にプレゼンテーションします。中小企業は、提案の中から優秀なものを選び表彰します。

(12月を予定)

#### 8 テクニカルショウヨコハマでの発表

取り組み内容と教育機関の学生の提案をテクニカルショウヨコハマの横浜市ブースにおいて展示する予定です。

(翌年2月を予定)

※今後、参加企業と教育機関が協議の上で、実施内容及び日程を決めていくことになります。  
過去に取り組んだ事例をもとにした日程を、ご参考として記載いたします。